

【民生事業】

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績 (応募者)	達成率	実績と課題
1	地域団体の 条件整備	高齢者卓球：卓球を通して健康増進を図る。 気功教室：気功を通して健康増進を図る。 カラオケ教室・うたごえひろば：相互の交流を深める。 (休止中)	地域住民、市内在住、 在勤の高齢者	ボランティア	随時	－	380人	710人 (気功291人) + (卓球419人)	100%	感染予防に留意しながら実施。地域高齢者に広く参加いただくのが課題。 カラオケ教室は新型コロナ感染拡大防止のため中止。
2	地域高齢者の交流会	老人会会員の交流を深める。	老人会（光明会）会員	老人会（光明会）	①6月21日 ②11月21日 ③1月18日	－	各20人	①19人 ②14人 ③26人	①80% ②65% ③100%	お花見や新年総会を通して地域交流ができた。
3	クロリティー交流会	ラジオ体操、クロリティー（輪投げ）を通して地域の 交流を図る。	地域高齢者		11月21日	－	－	－	－	会員以外の参加も可能とし、老人会行事として開催。
4	民謡教室	踊りの基礎を学び、心身の健康増進を図る。	市内在住、 在勤の高齢者等	鍵野 眞智子 氏 (まりの会)	土曜日 24回	8人 (登録制)	8人	8人	100%	おけいこにすることで生活にはりがでるとの感想もあり、踊りを通して高齢者の 健康増進に繋がっている。
5	民謡教室	日本の民謡を謡い、健康増進を図る。		浅田 正夫 氏 (三條会)	火曜日 22回	8人 (登録制)	8人	8人	100%	民謡を通して高齢者の健康増進に繋がっている。
6	いこいかふえ	お茶を飲みながら地域住民の交流を図る。	地域住民等	ボランティア	木曜日 年48回	13人	418人	651人	100%	住民の交流と共に安否確認にもつながっている。雨天時や盛夏の時はお休みの 方もいるが、無理のない範囲で参加を呼びかけている。
7	いこい体操	いす体操を中心としたフレイル予防。健康増進を図る。	市内在住の高齢者	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	水曜日 36回	30人 (登録制)	28人	27人	96%	登録人数は満たしているが、体調や都合での欠席が多い。次年度は2グル ープを1グループにまとめて、月2回から月4回にする。
8	アロマヨガ	アロマの香りの中でゆったりとヨガを行い健康増進を図る。	市内在住の高齢者	酒匂 陽子 氏 (ヨガインストラクター、 アロマセラピスト)	金曜日 20回	10人 (登録制)	10人	10人	100%	ヨガを通して健康増進に繋がっている。 登録人数は満たしているが、体調や都合での欠席が多い。
9	食生活改善教室	食生活の改善や栄養を学び、健康増進を図る。	市内外在住の高齢者	西宮友の会芦屋方面	9月24日	15人	12人	20人	100%	申込み者が多かった。参加者からはわかりやすい内容と好評だった。 次年度も引き続き開催予定。
10	いこいシアター	地域交流と居場所作り	市内高齢者	上宮川文化センター	①4月23日 ②7月30日 ③9月10日 ④10月29日	各回8人	各回5人	①5人 ②5人 ③7人 ④5人	①100% ②100% ③100% ④100%	暑い時期に空調を利用し、熱中症対策も兼ねて実施。参加者から楽しみに している、ぜひ続けてほしいとの声をもらった。
11	健康講座	健康について学び、健康増進を図る。 ①「うたって、笑って、リフレッシュ！」 ②「うたって、笑って、リフレッシュ！第2弾」 ③上宮川ふれあいコンサート	①市内外在住の高齢者 ②市内外在住	①②水尻 真美香 氏 ③麻本 幸 氏 真鍋 恵美 氏	①6月18日 ②10月22日 ③12月26日	①15人 ②15人 ③100人	①12人 ②12人 ③80人	①24人 ②28人 ③91人	①100% ②100% ③100%	①②参加者からは大変好評だった。参加者が多かったので定員を見直す。 ③初めて実施。子どもから高齢者までたくさんの参加があった。
12	ふれあいフェスタ	地域住民の世代間交流を深める。	地域住民等	上宮川文化センター	2月22日	60人	42人	51人	100%	地域住民の世代間交流を深めた。
13	相談事業	生活に関わる各種の相談に応じるとともに、関係機関と 連携調整を図りながら、自立に向けた支援を行う。	地域住民等	上宮川文化センター	随時	－	－	－		生活に関わる各種の相談に応じるとともに、関係機関と連携調整を図りなが ら、自立に向けた支援を行った。
14	健康講演会	笑って免疫力を上げる 「いこい寄席」	市内外在住	素人寄席てんてん	3月19日	50人	35人	33人	94%	参加者からは楽しかったと好評だった。

※ 共通の課題としては、参加する人の固定化、高齢化。住宅については、人の入れ替わりがあり、地域住民の把握が難しくなっている。

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載
※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績 (応募者)	達成率	実績と課題
1	パソコン教室	ZOOM体験講座 ～遠くの親戚や友達と楽しもう！～	市内在住 文字入力ができる初心者	福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	(午前) 7月17日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	リモートワーク普及に伴うZOOM体験基礎講座。(クライアント体験のみ) 市民のニーズに合う内容に調整しながら、継続する。 応募総数9人、抽選。
2		ZOOM体験講座 ～遠くの親戚や友達と楽しもう！～			(午後) 7月17日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	応募総数12人、抽選。体調不良により当日1名欠席。
3		基礎からのワードとエクセル体験講座		デジ・キャン	(午前) 9月4日 9月6日 9月11日 9月13日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	ワードをメインに最終日のみエクセルのよく使う関数を学ぶ。超初心者向けの 次のステップアップのための体験講座。 ※応募総数7人、抽選。
4		基礎からのワードとエクセル体験講座			(午後) 9月4日 9月6日 9月11日 9月13日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	※応募総数7人。
5		パワーポイント「写真を使ってムービーを作ろう」		福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	(午前) 10月16日 10月23日	6人 (登録制)	6人	4人	66%	写真・音楽を使いショートムービー作り。 ※応募総数7人。午前・午後同時応募につき定員割れ。
6		パワーポイント「写真を使ってムービーを作ろう」			(午前) 10月16日 10月23日	6人 (登録制)	6人	4人	66%	※応募総数8人。午前・午後同時応募につき定員割れ。
7		繰り返し学ぶワードの基礎		デジ・キャン	(午前) 11月13日 11月15日 11月20日 11月22日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	文書をバランス良く入力する方法や、ファイル保存方法など 普段よく使う機能を繰り返し学ぶことによって、ワードの便利さを 学習することができた。また、カードや回覧板、名刺を作りながら基礎を学び、 印刷したものを持ち帰ることで、4日間の成果がわかるようにした。 ※応募総数8人、当日1名辞退のため5人の講座となった。
8		繰り返し学ぶワードの基礎			(午前) 11月13日 11月15日 11月20日 11月22日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	※応募総数8人、抽選。
9		作って覚える！エクセルの基礎			(午前) 1月15日 1月17日 1月22日 1月24日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	エクセルが苦手な人にもわかりやすい講座内容で、基礎から簡単な表を作ること ができる内容となった。特に日頃よく使う関数を学ぶ事により、エクセルの便 利さを実感できる内容となった。 ※応募総数12人、抽選。
10		作って覚える！エクセルの基礎			(午前) 1月15日 1月17日 1月22日 1月24日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	※応募総数15人、抽選。体調不良により当日欠席1名。
11		女性のための家計に役立つエクセル講座		福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	(午前) 2月19日 2月26日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	簡単な家計簿作りから、串刺し計算などを用いて、よく使う関数を学ぶ。 ※応募総数10人で抽選となるも、当日1名辞退で、5人講座となった。
12		女性のための家計に役立つエクセル講座			(午前) 2月19日 2月26日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	※応募総数7人、抽選となる。
13		パワーポイント「写真を使ってムービーを作ろう」			(午前) 3月12日 3月19日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	10月開催の第2段、写真、音楽を使いショートムービー作りから、インスタに アップできる容量にする方法を学。 ※応募総数8人。
14		パワーポイント「写真を使ってムービーを作ろう」			(午前) 3月12日 3月19日	6人 (登録制)	6人	6人	100%	※応募総数13人。抽選となる。

※ パソコン教室の課題…①若い世代への周知②ワード・エクセルについて、内容のレベルアップ（初級から中級へ）③パワーポイント講座の検討

令和6年度 事業実績

【教育・啓発事業】

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績 (応募者)	達成率	実績と課題
15	ワンコインシター	映画「美女と野獣」	市民	上宮川文化センター (兵庫県映画センターと共 催)	5月30日 ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①34人 ②50人	①48% ②71%	市民（特に高齢者）の居場所作りも含めて、世界の名作映画を上映した。 兵庫県映画センターの協力のもと、ニーズに応える映画を上映していくこと、ま た、若い世代へのPRも課題の1つである。
		映画「名犬ラッシー ～家路～」			6月27日 ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①28人 ②24人	①40% ②34%	
		映画「花嫁の父」			10月24日 ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①42人 ②34人	①60% ②48%	
		映画「楽聖ショパン」			11月28日 ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①78人 ②77人	①100% ②100%	
16	ヒューマンライツシアター	映画「マリッジカウンセラー」		上宮川文化センター	7月25日 ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①40人 ②38人	①57% ②54%	市民の居場所作りも含めて、さまざまな人権をテーマとした映画会を開催。課 題としては、より多くの方の来館を目指し、世代問わず、人権意識向上のため の作品選定も課題である。
		映画「お終活 熟春、百年時代の過ごし方」			9月26日 ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①94人 ②102人	①100% ②100%	
		映画「ぼけますから、よろしくお願いします。 ～おかえりお母さん～」			12月5日 ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①58人 ②68人	①82% ②90%	
17	人権啓発講演会	①「部落差別の今と昔」 ～今、改めて部落差別を考える～ ②「韓国ドラマを通して、差別について考える」 ～韓流20年ブームを振り返りながら～	地域住民他	元上宮川文化センター職員 寺本 慎児 氏	①10月25日 14:00～15:45 ②3月13日 14:00～15:45	60人	42人	①37人 ②38人	①88% ②90%	①人権啓発事業を充実させるため、幅広い世代の市民に参加してもらえ るよう周知し、府県協協のブロック別研修会との合同で開催できた。芦屋市職 員人権研修と位置づけ、正しい知識の下、人権意識の向上並びに、スキル アップの期待出来る研修内容となった。職員への周知方法として、庁内ロゴ フォームなどを利用し参加者を募ったが、少数であった。市内関係団体も含 め、周知方法を検討しなければならない。 ②韓流ドラマを通して、歴史的背景や社会問題を探りながら人権について学 んだ。今回は職員人権研修会並びに府県協協ブロック別研修会との合同とし た。
18	人権啓発展示会	パネル展示「阪神淡路大震災から30年、出会いと交 流のメモリアル」			1月15日 ～ 1月17日	－	－	26人	－	阪神大震災から30年。上宮川文化センターが避難所となり、当時は振り返り ながら、今後の防災のあり方を考える場となった。
19	歴史文化教室	①身近なお寺や神社の話 ②阪神大震災から30年忘れないために、備えるた めに	地域住民他	元上宮川文化センター職員 寺本 慎児 氏	①9月5日 13:30～15:00 ②1月16日 13:15～14:45	①30人 ②50人	①21人 ②35人	①34人 ②26人	①100% ②74%	地域の今と昔の掘り起こしにより、後世に残していくもの学び、継承していく。 参加者について、若手層から中間世代への呼びかけが課題である。
20	識字学級	読み書きの力を取り戻し、生活文化の向上を図る。	地域住民	西中 信也 氏 隣保館職員	月 2 回	5人	－	20人	－	個人レベルにあわせて文字の読み書き、脳トレなどを学習する。また不定期で はあるが、『識字だより』の発行も行っている。学習者の人数を増やすべく、運 営方法を含め、検討しなければならない。

令和6年度 事業実績

【児童センター事業】

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績 (応募者)	達成率	実績と課題
1	おやこパーク	保護者同士の子育て交流及び親子の自由な遊び場として、ホールに室内公園を作る。	1、2歳児と保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	夏休み 4回	各回20組	80組	96組	100%	時間内出入り自由としたことにより、参加がしやすくなり、参加人数が増えた。 今後も、夏休みのクールスポット事業として実施する。
2	グッピークラブ	乳幼児を持つ保護者同士が、親子で手遊びや歌遊びを楽しみながら子育て交流を図る。	0歳児と保護者		火曜日 月3回	90組/年 (登録制) (3期)	90組	70組	77%	今年度より、定員を通常の15組にして実施。 保育所入所が決まるまでの参加者など、年間を通して定員に増減があった。
3	うさぎクラブ	子育て交流及び親子体操、手遊びを通して親子のふれあいを深める。	1歳児と保護者		木曜日 月3回	90組/年 (登録制) (3期)	90組	78組	86%	今年度より、定員を通常の15組にして実施。30組の定員には達せず。 空き定員について、年間を通じて随時受付していく。
4	こぐまクラブ	歌遊びや自由遊びを通して、親子及び集団の中で子ども同士の交流を深める。	2歳児と保護者		水曜日 月3回	90組/年 (登録制) (3期)	90組	65組	72%	今年度より、定員を通常の15組にして実施。30組の定員には達せず。 空き定員について、年間を通じて随時受付していく。
5	のびっこクラブ	運動遊びを通して、幼児の基礎体力と運動の力を養う。	幼稚園児 (年中・年長)	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	金曜日 20回	①年中12人 ②年長12人 (登録制)	①年中12人 ②年長12人	①年中13人 ②年長13人	100% 100%	屋内で、運動遊びができる事業として好評。年長組のほとんどの参加者が年中からの継続。 今後も運動能力の向上に向けて年中、年長と続けての参加を促す。
6	スキップクラブ	手先を使った様々な工作活動を通じて、児童の感性や創造力を豊かにする。	小学1～2年生	上宮川文化センター 児童厚生員	①水曜日 ②金曜日 24回	①1年生12人 ②2年生12人 (登録制)	①1年生12人 ②2年生12人	①1年生12人 ②2年生12人	①100% ②100%	1、2年生24人が登録。 制作活動のため、単年で終わらずに、継続で事業の参加を促す。
7	ステップクラブ	スキップクラブでの活動をより充実させ、細かな工作活動を通じて、児童の感性や創造力を豊かにする。	小学3～5年生		火曜日 22回	15人 (登録制)	15人	18人	100%	今年度より教室参加対象を5年生まで拡大。 定員15人に対し18人を受け入れ。スキップクラブの継続事業として、今後もカリキュラムを充実させる。
8	ジュニアクラブ	児童が笑顔になるよう、様々な遊び活動を通して児童の健全育成を図る。	小学1～3年生		火曜日 月12回	15人	15人	15人	100%	仲間作りを見区的に校区を超えて各種集団遊びを3グループに分けて実施。 月1回の遊び活動で友だち同士の交流を深める。
9	パソコンクラブ	パソコンの基本操作と文字入力、プログラミングの基礎を覚え、お絵描きやカードなどの作品を作る。	小学2～3年生	福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	水曜日 20回	10人	10人	10人	100%	応募多数のため、夏休みに同じカリキュラムを体験教室として実施。 今後限られたパソコン台数の中で、どのように事業を広げられるかが課題。
10	チャレンジクラブ	幅広い運動遊びを通して、児童の体力増進及び運動能力の向上を図る。	小学1～6年生	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	木曜日 22回	24人 (登録制)	24人	26人	100%	運動能力を高め、ボールに慣れる活動を重点的に実施。 継続して参加登録に繋げていくこと。

令和6年度 事業実績

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

【児童センター事業】

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績 (応募者)	達成率	実績と課題
11	卓球ひろば バドミントンひろば	卓球、バドミントンを通じて子ども同士の交流の場とし、児童の体力増進及び運動機能の向上を図る。	小学生	上宮川文化センター 児童厚生員	木曜日 8回 火曜日 1回	各回16人 各回12人	89人 8人	78人 12人	87% 100%	子どもアンケートから、今年度に「バドミントンひろば」を実施。12名が参加。1年生～6年生まで34名が卓球ひろばに参加登録。新規来館者の増加と継続参加率の向上を目指す。
12	体験教室	芸術、文化、運動、制作など体験活動を通じて、仲間づくり及び児童の健全育成を図る。	小学生	上宮川文化センター 児童厚生員	7月・2月・3月	全88組	61組	65組	100%	パズル作り、パソコンＴシャツ、ミニアレンジ教室、グッピー体験ルームを実施。今後も参加者の声を聞きながら実施していく。
13	お話シアター	物語を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。	親子	清水 万裕子 氏 (ストーリープレーヤー)	8月	100人	70人	79人	100%	夏休み行事として親子を対象に開催。涼しい中での催し物に親子79人が参加。次年度も継続して実施。
14	映画会	映画会を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。 「ばいきんまんといほんのルルン」	小学生・一般	上宮川文化センター 児童厚生員	3月	各回100人 (午前・午後)	140人	133人	95%	幼児に人気の映画を選定。昨年よりも参加者が増えた。さらに来館者が増えるよう、周知活動を充実する。
15	人形劇	人形劇を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。 「ゆきだるんまるるん」	親子	人形劇のねこじゃらし	8月	100人	70人	60人	85%	夏休み行事として、親子を対象に開催。親子60人が参加。楽しい内容を企画して参加人数の増加を目指す。
16	ママのリフレッシュ講座	子育て中の保護者が体を動かすことにより、ストレスの軽減及び心身のリフレッシュを図る。	子育て中の保護者	井上 弘子 氏 (コンディショニングトレーナー)	9月・10月・11月	各12人	25人	20人	80%	疲労回復、不調改善レッスンで肩こり、腰痛の改善を中心に実施。今後も母親の要望に沿った内容を取り入れていく。
17	みんなで考える子育て講座	子育てに関する様々なテーマをもとに保護者同士が意見交換を交えながら学習する。	保護者	南田 理恵 氏 (助産師)	10月	13人	9人	20人	100%	「授乳と離乳食のモヤモヤ解決講座」を実施。20人が参加し、お互いの悩みを出し合い、交流ができた。
18	子育てフリー相談	子育てでの悩みや相談等、児童厚生員との個人面談を行う。	0～18歳未満の子どものをもつ保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	金曜日	1組	1	21組	100%	乳幼児の保護者だけでなく、小学生の保護者の利用もあり。各関係機関との連携強化を継続的に行う。
19	サポートルーム	・乳幼児の発達支援及び、育児支援が必要な保護者に対して開設。 ・学習支援が必要な児童に対して開設。	要支援児童・保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	・金曜日 ・夏休み	・5組 ・5人	—	—	—	今後も必要に応じて、随時対応する体制を整える。
20	子育て講演会	「子どもと人権」をテーマに、子育て・教育について学習する。	保護者	森 かほり 氏 (ノブリの森代表)	11月	30人	21人	23人	100%	「幼児期の自己肯定感の育て方」をテーマに開催。自尊感情について保護者から子育てを通しての感想が多数寄せられた。アンケートで集約した意見をもとに、今後の講演会の内容を検討する。
21	生活ミニ講座	生活リズムや体にやさしい食生活等をテーマに、子どもの健康について考える。	保護者	西宮友の会 芦屋方面	11月	15人	10人	15人	100%	「朝ごはんは元気な1日を子どもたちに！」をテーマに開催。グループに分かれて活発に意見交換を行った。今後のテーマをアンケートより検討する。
22	ふれあい 絵本シアター	絵本の読み聞かせと、ふれあい遊びを親子で楽しむ。	親子	上宮川文化センター 児童厚生員	3月	15組	10組	10組	100%	親子10組が参加。歌と絵本とふれあい遊びを組み合わせで実施。演出を工夫してさらにプログラムの充実を図る。